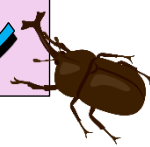




やまなしスマイル



子どもけんいそうだんしつ



令和8年度 やまスマスローガン 『“子どもだから”を理由にしない』 (高校3年生の作品)



機関紙 第10号 (小学生用) 令和8年7月発行



スマイルせんせい

もうすぐみなさんが楽しみにしている夏休みですね。そこで、今回は、夏休みが安全・安心で実りある時間になるように、気を付けてほしいことをお話ししていきたくと思います。

でも、その前に、みなさんにぜひ覚えておいてほしいことがありますので、最初に、やまなし先生からそのお話をしてもらいますね。

みなさんは、「条例」という言葉を聞いたことがありますか。聞いたことがない人がほとんどだと思いますが、「条例」とは、都道府県や市区町村などの自治体が独自に決めるルールです。その地域に住む人たちのために、議会で作られます。だから、山梨県にも県独自の条例がたくさんあります。



やまなしせんせい

おほえておいてね



特に、みなさんに関わる条例として、『やまなし子ども基本条例』が、令和8年4月1日から施行されました。※施行：効力が発生すること。

この条例は、県の宝であるみなさんの権利が保障され、自分らしく、健やかに、安心して暮らしながら、自らの成長と幸福を実感できるような社会を築いていくために作られました。



※『やまなし子ども基本条例』は山梨県のホームページに掲載されています。



みなさんには、日々幸せな生活を送る権利があります。でも、そのためには規則正しい生活が大切です。夏休みは自由な時間がたくさんあるからと言って、無計画なダラダラした生活は禁物です。1年生は、初めての夏休みですね。そして、6年生は、小学校最後の夏休みですね。それぞれどんな夏休みにしたいと思っていますか。各自で考えてみてください。

やまスマからも夏休み中に気を付けてほしいことがあります。



I 生活のリズムを整える。

- *無理のない1日の計画を立てる。
- *早寝・早起き・朝ご飯を意識する。
- *ゲームなどは時間を決める。



II 勉強は毎日少しずつ取り組む。

- *宿題は計画を立てて早めに取りかかる。
- *苦手な教科にもしっかり取り組む。
- *普段できないことにも挑戦してみる。



III 健康に注意する。

- *帰宅したら、うがい、手洗いを忘れない。
- *毎日、簡単な運動をする時間を作る。
- *1日3回の食事をしっかり食べる。
- *熱中症に気をつける。(こまめな水分補給)



IV 責任のある行動をする。

- *家の手伝いを進んで行う。
- *お金の使い方はよく考える。
- *提出物などは自分で管理する。
- *公園や公共の場所ではルールとマナーを守る。



V やくそく まも 約束を守る。

- * 交通ルールを守る。
- * 川や海などで遊ぶときは必ず大人と一緒に。
- * 花火も必ず大人と一緒にする。
- * 危険な遊びをしない。(高所にのぼるなど)
- * 「いかのおすし」を忘れない。



みず し こ き 水の事故に気をつけよう！

VI ネットやSNSの使い方に注意する。

- * 個人情報(名前・学校名・住所・写真など)を載せない。
- * 困ったこと・怖いことがあったらすぐに大人に相談する。
- * 課金や知らないアプリの利用は必ず保護者に確認する。
- * オンラインでも悪口や仲間外れをしない。



令和3年4月の国連総会での採択により、毎年7月25日は『世界溺水防止デー』と宣言されています。世界では、毎年、推定23万6千人が溺れており、溺死は1歳から24歳までのこどもと若者の死因の上位10位以内に入っています。日本では、厚生労働省「人口動態調査」によると、0～1歳は浴槽での溺死、より活動的になる5歳以上では自然水域(川や海など)での溺死が最も多く発生しています。消費者庁より



こどもが溺れる事故を経験した保護者の8割以上が「こどもの悲鳴や助けを求める声が聞こえなかった」と言います。このことから、こどもが溺れるときには、声を出せずに沈んでしまいます。

いけ きけん ため池なども危険！

釣りなどの目的でため池の敷地内に入り、誤ってため池に転落して死亡する事故が発生しています。立ち入り禁止となっている場所には絶対に立ち入らないこと。



きけん ゆだんたいてき もう一つの危険！ 油断大敵！

雨の日や雨上がりの後、台風の時は、川や用水路などの水かさが急激に増して、流れが速くなり、大変危険なので、そういう場所には近づかないこと。



【実際の水難事故】

平成20年7月28日には、神戸市の都賀川で児童ら5人が増水した川に流されて亡くなるという痛ましい事故が起きています。この時は、上流で降った大雨により、わずか10分で川の水位が1m 30cmも上昇しました。写真提供：神戸市



〔増水前の都賀川〕



〔増水時の都賀川〕

やまスマへの連絡方法

※電話、メール、FAX、手紙(やまスマレター)、対面、オンラインで相談できます。

〔電話〕 055-225-3958

〔FAX〕 055-223-1509

〔メール〕 kodomo-kenri@pref.yamanashi.lg.jp

〔対面〕 〔オンライン〕 ※事前予約が必要です。

〔手紙〕 〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1-6-1
山梨県庁本館 5階 こども福祉課内
※「やまスマレター」は住所・切手不要

予約はこちらから

